

2024 年度 東京応化科学技術振興財団 個別報告書 No. 13

開催日時	2024 年 11 月 20 日 (水) 開始時間 2 時 5 分 終了時間 2 時 50 分						
開催場所	並木小学校						
実施内容	へロンの噴水						
学年、組、等	4 年		5 年		6 年		参加児童数計
児童数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	
	10 名		2 名		3 名		15 名
スタッフ	4 名	実施機関スタッフ		2 名			

1 概要

45 分のクラブ活動ということで、通常 90 分の内容を短縮して行った。
図工クラブの児童であったが、組み立て等の部分は時間の関係で、事前にスタッフで行った。
精選した ppt に沿って組み立て部分は省略して進めた。

2 実施内容

- ・ 連通管で水位の変化を提示した。
- ・ 黒板の図を見ながら、接続を確認してもらい、上部の穴から水を注いで貰い変化に着目させた。
- ・ 直ぐ吹き上がる子、少し遅れて吹き上がる子、高く吹き上がる子、少し吹き上がる子等々いた。
- ・ 思うように吹き上がらない子はどうしたら吹き上がるようになるのか試行錯誤していた。
- ・ そのうち息を吹き込むやり方を提示すると、次にペットボトルに手で加圧する子も現れ、色々工夫する様子があちらこちらで見られた。
- ・ 最後に兼六園の噴水を紹介した

3 良かった点、課題点など

- 組み立てにスタッフ 4 人でほぼ 1 時間を要した。またペットボトルの持ち込み不足が有り、急遽学校のピーカーを借用した。
- ※ ペットボトルに用途ごとに 1・2・3 と明記したり、3 色のビニールテープで区別したりするともう少し組み立て作業が早くできるかもしれない。また、意見を言うとき説明しやすい。
- 話し合う場面は最後以外あまりなかった。
- ※ 子どもたちは活動に夢中になり、そちらに時間を取られ、やむを得ないと思った。
- 勢いよく吹き出させようと、色々試行錯誤する場面が多く見られた。
- ・ 45 分の中ではぎりぎりの活動と思った。

